

気仙沼向洋高等学校

校訓 尚志 創造 力行



1 基本データ

創立 明治34年
課程・学科：全日課程・情報海洋科、産業経済科、機械技術科
生徒数：293名
所在地：〒988-0235
宮城県気仙沼市長磯牧通78番地
TEL：0226-27-2311
FAX：0226-27-4413

ホームページアドレス：
<https://kkouyo-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
kkouyo-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
・BRT（JR高速輸送システムバス）
・(株)ミヤコーバス

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「新時代の産業を担う若者よ
集まれ」

(1) 学校の概要 (沿革 環境 施設等)

本校は、今年で創立121周年を迎える歴史と伝統のある専門高校です。前身の「気仙沼町立水産補習学校」は、戦後の学制改革により「宮城県気仙沼水産高等学校」として再出発しました。昭和52年には階上地区に移転、翌年には男女共学になりました。平成6年には校名を変更し、「宮城県気仙沼向洋高等学校」として、3つの学科を有する現在の形に移行しました。

平成23年3月に起きた東日本大震災の影響により校舎が被災し、本吉響高校、気仙沼西高校、米谷工業高校の校舎、施設を借用し、授業を開始しました。同年11月からは気仙沼高校第2グラウンドをお借りして仮設校舎での学校生活が続いていましたが、平成30年8月に階上長磯牧通地区に現在の校舎が完成しました。

(2) 教育方針

個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を教育目標としています。そのために「自ら学び、学びを活用し、表現できる生徒の育成」「自律し、目標の達成に向けて努力し続ける生徒の育成」「多様な人々と協働できる社会性をもった生徒の育成」「地域とともに歩む『開かれた学校づくり』の推進」「これからの時代に対応した学校経営の推進」に重点を置いています。「尚志・創造・力行」の校訓は「向洋三心」と呼ばれ、向洋生の指針になっています。

(3) 教育課程の特徴

教育内容は、専門高校としての知識技術が習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色あるものになっています。幅広い視野で物事を判断し、様々な社会分野に適應できる人材の育成を目指しています。

また、2年次から希望に応じ2つの類型に分かれます。(情報海洋科は1年次から)

情報海洋科 海洋類型
情報電子類型
産業経済科 フードサイエンス類型
フードビジネス類型
機械技術科 生産技術類型
情報技術類型

海洋類型は、海の利用や航海に関する専門知識などを学びます。潜水実習や小型船舶の沿岸航海、宮城丸による航海実習などがあり、海技士や1級小型船舶操縦士など多くの資格が取得できます。

情報電子類型は、電気・電子・情報・通信の分野を専門的に掘り下げてその働きや利用について学びます。それらを生かして無線技術士や無線通信士、工事担当者等の多くの国家資格を取得させ、それぞれの特徴を生かして航空産業や宇宙開発事業から情報通信産業までの就職や電気・電子等、工業系の大学や専門学校への進路に結びつけています。

産業経済科は、安全・安心な食品の開発・製造・流通まで幅広く学びます。実習では実際に学校の工場で食品を造り、製品は校外で販売を行います。2年次からのフードサイエンスとフードビジネスの類型別学習では、それぞれ食と簿記会計の学びを深めます。3年次には新たに観光についても学習し、地域資源についての探究学習に結びつきます。また、選択科目を設置し希望進路に応じた学習環境も整えました。両類型とも多くの検定に挑戦できます。

機械技術科は、機械や電子回路、プログラミングに関する基本的な知識と技術を学びます。ロボットや自動車を題材に、様々なものづくりや制御法・操作法について学習します。生産技術類型は、生産加工、特に材料・加工技術・品質管理について深く学びます。情報技術類型は、コンピュータ制御、特にソフトウェア製作について深く学びます。両類型とも、技能検定や情報検定などの国家検定、溶接やロボット教示などの国家資格を取得できます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

運動部には12の部、文化部には6つの部があります。運動部では、ヨット部をはじめとする多くの運動部が、各種大会で上位入賞を果たしました。文化部においても、ハイテク部の生徒が大会で優勝するなど専門高校の特色を生かした部が活躍しています。さらに、震災の記憶を語り部として引き継いでいくKSC(向洋語り部クラブ)も、多くのメディアで紹介されました。

学校行事においては、6月の「体育祭」と10月の「向洋祭」が学校行事のメインとな

っており、生徒たちの若さとエネルギーに溢れる行事となっています。そのほか、「野外活動」や「修学旅行」(2年)、そして「宮城丸出港式」などがあります。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R3	R2	R1
大学	14	12	2
短期大学	6	5	4
専各学校	32	38	33
就職(県内)	35	35	50
就職(県外)	17	18	22
その他(船舶等)	5	4	6
卒業生計	109	112	117

主な進路先(令和4年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<大学>石巻専修大学(4)、仙台大学(2)、東北学院大学(2)、東海大学、山形大学、東北工業大学、日本大学、神奈川工科大学、八戸工業大学

<短期大学>聖と学園短期大学(3)、仙台青葉学院短期大学(3)

<専修各種学校>本校専攻科(4)、国立宮古海上技術短期大学校(2)、気仙沼市立病院附属看護専門学校(2)、東北職業能力開発大学校、仙台スイーツ&カフェ専門学校(3)、仙台デザイン&テクノロジー専門学校(2)、東北外語観光専門学校(2)、気仙沼リソース調理専門学校(2)、仙台ビューティーアート専門学校(2)、宮城調理製菓専門学校(2)、仙台医健・スポーツ専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台、東京法律専門学校仙台校、東北保健医療専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台工科専門学校 他

<就職>気仙沼信用金庫(2)、Mioテクノロジー(株)(2)、東京理化学機(株)宮城工場、気仙沼漁業協同組合、北斗(株)、(株)ヤヨイサンフーズ、(株)みらい造船、(株)小野万、(株)阿部長商店、(株)ミヤカン、(株)クマケー建設、アイリスオーヤマ(株)(5)、JR東日本テクノロジー(株)(2)、東洋冷蔵(株)東北支店、太平洋フェリーサービス(株)(2)、(株)サンデリカ仙台第二事業所、(株)日産サティオ宮城、(株)九十九サービス(2)、山崎製パン(株)(2)、日産自動車(株)(2)、(株)SUBARU群馬製作所(2)、(株)協和エクシオ、(株)エクシオモバイル、日本無線(株)、(株)小森コーポレーション、日野自動車(株)、キヤノン電子(株)本社秩父工場、本田技研工業(株)生産技術統括部 他
<公務員>陸上自衛隊(3)、宮城県職員(水産)、宮城県職員(技能労務職員)、宮城県実習助手(水産)

3 入試情報

各学科の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
情報海洋科	40	50%	20	50%	20
産業経済科	40	50%	20	50%	20
機械技術科	40	50%	20	50%	20

ロ 選抜順序

＜全学科共通＞ 特色選抜 → 共通選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

＜情報海洋科＞ 産業経済科, 機械技術科

＜産業経済科＞ 情報海洋科, 機械技術科

＜機械技術科＞ 情報海洋科, 産業経済科

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

＜全学科共通＞ 学力検査点：調査書点 = 5：5

特色選抜

学力検査点、調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科	390点 ※国語、数学、社会、英語、理科の全学年の評定を2倍にする。 ※音楽、美術、保健体育、技術家庭の全学年の評定を4倍にする。	500点	なし	890点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全学科	195点 ※音楽、美術、保健体育、技術家庭の全学年の評定を2倍にする。	300点 ※国語、数学、英語の得点を各100点満点とする。	面接 3段階評価(A~C) ※個人面接10分程度	495点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について（参考）

過去3年間の学科コース別出願者数・合格者数（第二次募集は除く）

学科	年度	R4	R3	R2
情報海洋科	出願者数	23	28	32
	合格者数	23	28	36
産業経済科	出願者数	29	40	45
	合格者数	29	39	40
機械技術科	出願者数	36	31	36
	合格者数	36	30	35

(4) 令和4年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
随時	全学年 3月は新2、3年のみ	国・数・英・作文・専門科目・面接 (1年生は専門科目の試験なし)

※海外からの編入学は随時

4 写真で見る学校生活

